

豊明市行政評価制度「施策」評価票

施策評価票番号

18

1 施策の概要

1-1 施策の名称	感染症対策			基本施策コード	2-1-3
1-2 担当	部	経済建設部	課 又は施設	環境課	評価票作成者 環境課長 土屋正典
1-3 総合計画における施策の体系	①節	保健福祉「健康で安心して暮らせるふれあい・支えあいのまちづくり」			
	②項	健康			
1-4 施策の目的	動物由来感染症対策の整備と新興感染症に対応できる体制を整備する。				

	平成22年度評価 (前期の成果)	平成27年度評価 (全期間の成果)
担当課評価	A	
総合評価	A	

● 施策評価の判定基準

- A : 施策の目的を効果的に達成しているので継続する
- B : 施策推進の実施手法等に改善の必要がある

1-5 総合計画における基本成果指標	基本成果指標名	前期（平成18年度～平成22年度）			全期間（平成23年度～平成27年度）			指標の定義
		目標値（単位）	実績値（単位）	達成率（%）	目標値（単位）	実績値（単位）	達成率（%）	
①	狂犬病予防接種率	80.0%	83.2%	104	81.0%			登録犬のうち予防接種を行った犬の割合を表す指標、全国平均は80%。
②								
③								

2 施策の担当課による評価結果

評価の内容	今後の環境変化を踏まえた課題認識	既存事業の構成や優先順位の考え方、新規事業の必要性の考え方	施策の担当課としての単年度の取り組みの自己評価
平成18年度	狂犬病予防法による予防事務	市内の飼育されている犬の全頭登録の徹底をはかる。	狂犬病予防接種の接種率の向上をはかった。
平成19年度	鳥インフルエンザ等の感染症に対する予防情報を積極的に発信する必要がある。	〃	鳥インフルエンザ等の感染症対策に関係機関と協力して行った。
平成20年度	愛知県で鳥インフルエンザが発生し、市民の関心も強まった。	狂犬病予防注射の接種率を高める。	愛知県で鳥インフルエンザが発生し、
平成21年度	鳥インフルエンザ等の感染症に対する予防情報を発信する必要がある。	〃	狂犬病予防接種の接種率の向上をはかった。
平成22年度	動物由来の感染症に対する情報提供と対策を整備する。		
平成23年度	狂犬病予防注射の接種率を高め、動物由来の感染症に対する情報提供と対策を整備する。		
平成24年度	狂犬病予防注射の接種率を高め、動物由来の感染症に対する情報提供と対策を整備する。		
平成25年度			
平成26年度			
平成27年度			

